

平成28年度障害者週間行事

「好きなものを見つけて…そしてその夢に向かって」



- 第一部 小学生作文発表（けやきフェスタ作文コンクール優秀者による）
第二部 つばさフレンズ 演奏（国分寺市障害者センター）
第三部 記念講演 『夢に向かって』



講師：ロンドンパラリンピックゴールボール女子団体金メダリスト

あだち あきこ

安達 阿記子さん

同時開催 「ニコニコアート展」（東京国分寺ロータリークラブ）
10日（土）13:00～17:00（11日は10:00～15:00まで）



毎年、12月3日から9日は「障害者週間」です。

日時 12月10日（土）13:30～16:30
（開場13:00）

会場 国分寺Lホール（国分寺駅ビル8階）

入場料 無料（申込不要） 手話通訳あり
2017年特製カレンダープレゼント（200名様）

共催 国分寺市 / 国分寺市障害者福祉を進める会

お問い合わせ

国分寺市福祉保健部障害福祉課

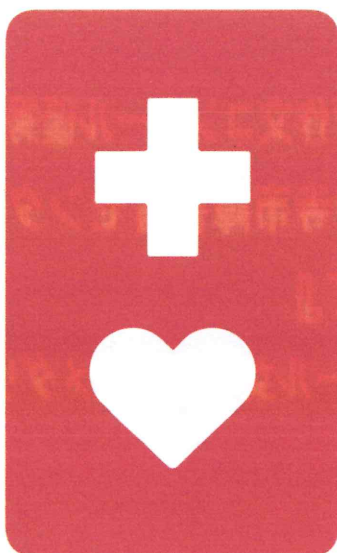
TEL 042-325-0111（内線202） FAX 042-324-6831

syougaihukushi@city.kokubunji.toyko.jp

この印刷物は障害者優先調達推進法の対象となる市内の障害者就労施設で製作しました。

支援を必要とする人と支援したい人を結ぶ

ヘルプマーク



ヘルプカード



ヘルプマーク・ヘルプカード の役割

障害のある方には、自分から「困っている」となかなか伝えられない方がいます。また、支援が必要なのに、「コミュニケーションに障害があって、そのことをうまく伝えられない」方もいます。また、周りの人も、そのような場面にあった場合、「困っているようだけれど、どう支援したらよいか分からない」という状況もあります。その両者をつなげるためのきっかけをつくるのが、ヘルプマーク・ヘルプカードです。

ヘルプマークについては、カバン等に取り付けられるタグを東京都が作成し、都営地下鉄・バス、多摩モノレールの主要駅等で配布をしています。また、全ての都営交通にステッカーを標示し、ヘルプマークを身に着けた方が優先席に座りやすいようにする取組を実施しています。

ヘルプカードは、市が作成し、障害福祉課の窓口や各地域活動支援センターで配布しています。所持する方の氏名・連絡先・障害の特性・手助けしてほしいこと・配慮してほしいことなどが書かれています。所持する方がそれを提示して、周囲の人に必要な支援を求めることができます。

《問合せ先》

国分寺市福祉保健部障害福祉課計画係
〒185-8501 国分寺市戸倉 1-6-1
電話 042-325-0111 (内線 521)
FAX 042-324-6831